

# 公益の歴史的展開と現代

公益法人改革との関連でー

小松 隆二

## 序

公益法人における公益とは何か。現代における公益の意味・役割は何か。公益法人の現状を見ると、公益法人にとって公益なり公益性とは何かが分かりにくくなっている。公益法人改革に対しても、公益法人の動き、いわば下からの動きはどうか。上からの改革に積極的に対応したり、それを超える動きをみせるのか。

## 1. 公益・公益活動の展開 ー戦前、そして戦後へー

公益の用語は古い歴史をもつ。

公益が現代に通じる意味でとらえられるのは、明治以降。資本主義の発展にともなう市場原理の矛盾や限界の表面化とともに、その矛盾や限界を抑制、緩和し、社会全体の調和をはかる役割を負って近代の公益・公益活動は登場。

明治、大正、昭和を通して狭義の意味での公益にあたる、3つの活動・事業が中心になって展開。

### (1) 民間の公益活動

- \* まず理念から、さらに実際に私財を投じて行動にでる動きへ。
- \* とくに教育勅語を受け止めた「修身」における公益の教育とともに、全国、さらに中国や朝鮮にまで公益が広まる。多くの著作や石碑にも刻まれる。
- \* 「修身」で教えた公益は、地主や資産家など地域のリーダーによる「地域・社会に対して私財を投じて貢献する活動」
  - 堰・用水路づくり、防砂林づくり、トンネルづくりなど
- \* 明治、大正は、ベンチャー・起業の時代。立身出世の時代。当時は財閥、それに地主・資産家などの地域リーダーはもちろん、ベンチャーにしても、本業に加えて修養、社会貢献することも期待された。経済活動は公益に結びつく時代だった。
- \* この民間の公益活動が戦後、背後に。国・自治体が前面にでて貧困・失業の救済にも、公共財の整備・公共工事などにも対応する。

## (2) 公益法人

- \* 日清戦争後、市場原理に基く資本主義経済活動の成果・恵沢として得た資金で、あるいは資本主義の発展にともない専門化する領域ごとに人材が結集する必要や意味がでて、財団法人や社団法人をつくる。それを通して市場原理から漏れたり、十分乗れなかったりして、とり残されているものへの対応・サービス、あるいは資金的ニーズのあるものに助成・補助する対応・サービスも広がっていく。

## (3) 公益事業：市場原理の内部から要請される活動

- \* 市場原理を貫徹すると、いろいろの問題がでてくる。特定の産業・領域では、競争原理のみの機能では、例えば低所得階層の排除、差別などの問題がでかねない。それに規制や保護を加えることによって公益性を付加し、問題が起きないように抑止し、社会全体として調和させる必要。

## 2. 歴史にみる公益の役割

これらの歴史的推移をみると、

- \* 戦前は、公益・公益活動は一般的には目に見えるものであったが、役割としては、経済活動や行政を補充・補完あるいは代替する役割を果たした。
- \* その規模も役割も小さくなく、経済と公益、私益と公益の調和を図る役割を演じた。
- \* 戦後、市民の目から遠いもの、見えにくいものになるが、今後そのあり方や補充的・代替的な役割のみでなく、先導的・創造的役割も担うように、同時にもっと多くの人が関わられるように、工夫する必要がある。よりよい暮らし、よりよい社会をめざすまちづくり全体の中に、その活動も位置付ける必要。
  - ・ ちょうどボランティアが救済的な慈善型から、貢献型、さらに新しい時代を切り拓く連帯型に展開するように。

## 3. 公益法人の今後

今後の公益法人のあり方・可能性。まず公益法人として目的、運営、事業において公益性を回復・確保することが課題。それには、

公益法人、ことに財団法人は、一般的に規模が小さい。

収入・運用状況によっては、公益に反する縁故的な内輪の活動しかできないものが多い。今後、公益法人同士の連携・合併、また異種の財団と社団、財団と学校法人、

財団とNPOなどの結びつき・連携も視野に。

公益法人は、その目を市民にではなく、主務官庁に向けている。

本来の公益性を発揮するには、市民に、そして世界に目を。

公益・公益活動の実際の活動・事業も、しばしば市民からは、距離があり、分かりにくい。

より先導的・創造的役割を果たすには市民とじかに触れる第一線にでる活動をする他の財団、NPOなどと結びつく必要も。

内部に十分なチェック機能がない。評議員会、社員総代会、監事に理事会や全体を実質的にチェックする機関・機能を持たせうか。

情報開示、第三者評価が後れている。義務化が必要。

社団法人は、その構成員にかかわる利害代表的な活動が主となりがち。それを超える活動も視野におくべき。

原則課税か非課税かなどの問題は、これらの公益性に関わる問題を明快にしてからでよい。

**終わりに**